

報道機関各位

さいごまで**自分らしく**暮らし続けるために  
「在宅医療・介護ハンドブック」を作成しました

医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域、おうちで、いつまでも自分らしく暮らし続けたい。これは多くの人の願いです。在宅療養の準備に関する心配に答える冊子「在宅医療・介護ハンドブック」を作成しました。

明石市では、医療・介護の専門チームが連携して、在宅療養をはじめのご本人とご家族を支える取り組みを行っています。今回作成したハンドブックでは、「在宅療養を知る」と「人生最後のときをどのように迎えるか」の2部構成で、知っておいていただきたいことや明石市での取り組みをまとめています。

記

1 ハンドブックの主な内容

項目	内容
第1章 在宅療養を知る	在宅療養を支える支援体制
	在宅療養の実例
	認知症への取り組み
第2章 人生最後のときをどのように迎えるか	自分らしい暮らしを続けるために考えておきたいこと
	緊急れんらくばん・もしものときの備えシートの紹介
	在宅での看取り
	終活について

2 配布方法

あかし総合窓口、市民センター、あかし保健所、地域総合支援センター等市関係機関等30箇所に設置する、また市ホームページからダウンロード可能

3 作成部数

10,000部

4 配布スケジュール

2024年7月8日より配布

以上